

おおま

No. 83
岬の光

平成26年10月1日発行

議会だより

ねぶた県知事賞・最優秀製作賞受賞



いざ出陣 大間っ子

9月定例議会
主な内容

○平成25年度歳入歳出諸決算

P 2～3

○平成26年第3回定例会

P 4

○一般質問（野崎議員）

P 5

○新大間警察署建設・大間風力発電の報告・編集後記

P 6

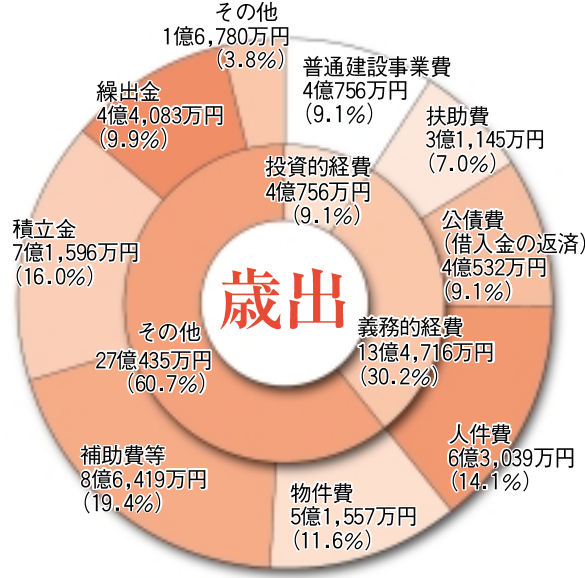
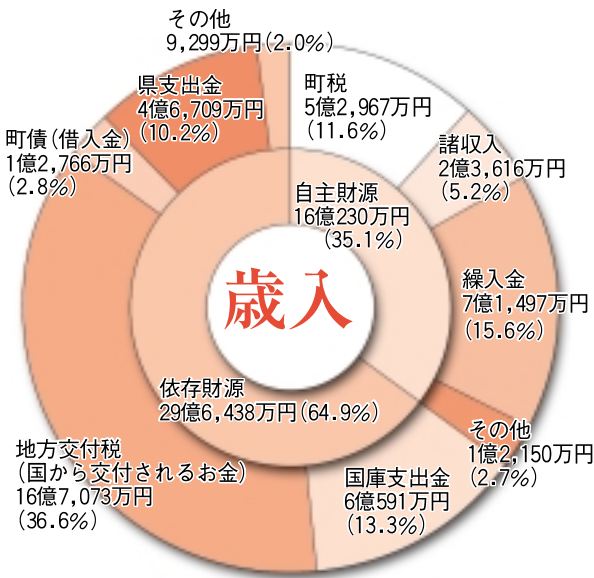
町民一人あたりの借金

85万円(実質11万円)

平成25年度地方財政状況調査より

歳入 45億6,668万円

歳出(性質別) 44億5,907万円



平成25年度 歳入・歳出諸決算
一般会計の内訳

借金(町債)・貯金(基金)の状況

【一般会計】

	総額	町民一人当たり	町民一人当たり 対前年(増減)
町の借金(A)	50億4,194万円	85万円	▲1万円
借金に対する国の援助(B)	43億8,282万円	特定の借金に対しては国から交付税で補てんされます	
実質の借金(A)-(B)	6億5,912万円	11万円	▲1万円
基金(貯金)	36億9,204万円	62万円	3万円

※平成25年度決算の状況(人口:5,879人で計算)

各会計別の予算計上内訳

	当初予算	6月補正	9月補正	12月補正	3月補正	専決処分	繰越額	合計
一般会計	40億4,873万円	3,300万円	2億8,975万円	5,943万円	491万円	1億5,998万円		45億9,580万円
国民健康保険特別会計	10億1,871万円		585万円	4,228万円	462万円			10億7,146万円
後期高齢者医療特別会計	4,515万円			▲29万円	93万円			4,579万円
介護保険特別会計	5億3,562万円		42万円	1,352万円	▲23万円			5億4,933万円
下水道事業特別会計	2億2,394万円	28万円		▲2,055万円	▲91万円			2億276万円

平成25年度

歳入・歳出諸決算



一般会計

収入済額45億6668万円、支出済額44億5907万円で歳入歳出差引残額1億760万円となり、基金繰入額を8千万円とした。

国民健康保険特別会計

収入済額10億2454万円、支出済額9億6133万円で歳入歳出差引残額6321万円となり、基金繰入額を6121万円とした。

後期高齢者医療特別会計

収入済額4521万円、支出済額4444万円で歳入歳出差引残額77万円。

介護保険特別会計

収入済額4億9736万円、支出済額4億8111万円で歳入歳出差引残額1625万円となり、基金繰入額を1625万円とした。

下水道事業特別会計

収入済額、支出済額は同額の2億23万円。

水道事業会計

収益的収入1億3865万円、収益的支出1億2479万円。

資本的収入2869万円、資本的支出6689万円、資本的収入額が資本的支出額に不足する額6403万円は当年度分消費税資本的収支調整額79万円、当年度分損益勘定留保資金5422万円、繰越利益過剰金9百万円で補填。

平成25年度健全化判断比率

	平成25年度	早期健全化基準
実質赤字比率	△ 4.8%	15.0%
連結実質赤字比率	△ 13.9%	20.0%
実質公債費比率	12.3%	25.0%
将来負担比率	△ 2.2%	350.0%

※△表示は黒字を表す

平成25年度資金不足比率

	資金不足比率	経営健全化基準比率
大間町水道事業計	0.0%	20.0%
大間町下水道事業計	0.0%	20.0%

平成25年度歳入歳出決算の留意改善点の抜粋

監査委員の松原壽廣氏及び、竹内弘氏の両名から25年度歳入歳出決算審査意見書が提出された。その中で特に改善を要する事項に注視してみた。

歳入については一般会計の町税未済額が1億2346万1千円。

国民健康保険特別会計未済額が2億6367万5千円。

水道事業会計未済額5257万6千円。

奨学基金貸付金未済額2658万6千円。と、多額になってきた。

未済額の主な理由は、第一次産業の不振と、景気低迷に好転が見えない事、納税意識の低下が主な要因と考えられるところがあるが、公正、公平な負担と財源確保の観点から、案件の実態を把握し、その解消と新たな発生防止を図る必要があるとした。特に国民健康保険特別会計については、町からの繰り入れが多額で、町財政を圧迫していることから、受益者が負担すべき国民健康保険税の収納については、抜本的改善が必要とある。

歳出については、一部、不用額が多額になっている。補助費、公債費(借金の返済)を中心に義務的経費が大きく、經常収支比率も財政運営上注意を要する水準に達してきた。

今後は、財政健全化を確実に進めると共に、職員はコスト意識をさらに高め、厳正かつ適切な財務の執行と、透明性を確保しながら、町民に対して十分な説明責任を果たすようにと指摘があった。

第3回 9月定例会

平成26年第3回定例会を9月5日開会し、9月11日閉会しました。

本会議に提案された報告2件、認定1件、議案7件はすべて原案のとおり認定、可決しました。

平成26年度補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ2億4854万円を追加し、予算総額42億8531万円とした。

歳入の主なるもの

○地方交付税で普通交付税の交付額決定に伴い2億1261万円。

○国庫支出金で国民番号法補助金、総務省、厚生労働省分合わせて869万円。
○繰越金で前年度剰余金1760万円。

○土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金292万円を減額。
○町債で臨時財政対策債の発行可能額の確定に伴い1130万円。

歳出の主なるもの

○総務費で財政調整基金積立金2億円。

○大間橋架替工事に伴いNTT地下ケーブルの移設補償金720万円。

○土木費で道路維持補修工事費200万円。
○予備費で財源調整し1402万円。

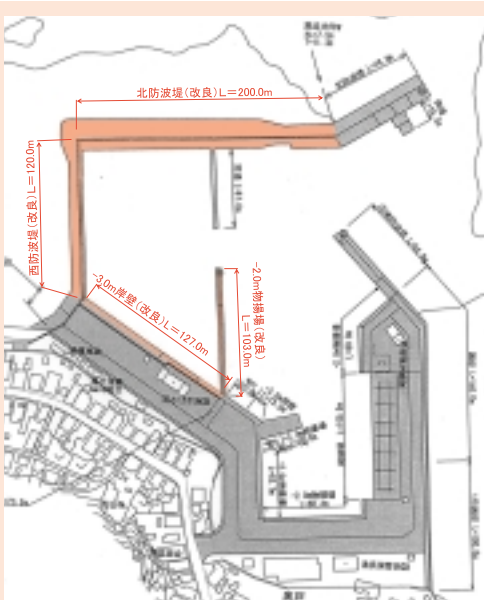
○大間港浚渫負担金484万円。



※総事業費1700万円の県事業で行われる。

奥戸漁港整備事業

奥戸漁港整備事業負担金1千万円
※5ヶ年で8億円の事業計画
今年度1億円の予算で設計・調査の予定



国民健康保険 特別会計

歳入歳出それぞれ3032万円を追加し、予算総額10億1081万円とした。

後期高齢者医療 特別会計

歳入歳出それぞれ86万円を追加し、予算総額5352万円とした。

下水道事業 特別会計

歳入歳出それぞれ2232万円を減額し、予算総額2億929万円とした。

○歳入の土木費国庫補助金1200万円、町債1200万円をそれぞれ減額。
○歳出の公共下水道費2232万円を減額。

第2回臨時会 8月1日 工事請負契約2件

○大間橋架替工
落札価格
7484万4千円

(株)洪田産業



○大間小学校太陽光パネル設置等設備工事
落札価格
5076万円
(株)竹正工務店

※原案どおり可決

一般質問



野 崎 信 行 議員

1 大間警察署の跡地を自然保護課や大間原発放射能測定施設として活用すべき

町長答弁
新たな公共施設の建設は適地と考えていません。

2 大間牧場・大間幼稚園を民間委託へ

町長答弁
地方自治法の改正により、公共施設は民間委託ではなく指定管理となることを理解いただきたい。
大間牧場については若手農家の育成が軌道にのり、管理できる状

況で協議します。

大間幼稚園については学校教育法の規定により指定管理できないが、法律改正等に注視し、経費節減とサービ

3 東京物産館でマグロの解体ショーを

町長答弁
民間の施設であり、町は判断できません。開催するイベントに応じて対応しています。

4 大間平41番地3の有効活用を

町長答弁
当該土地は過去に公

共施設用代替用地として取得したものであり、今後の活用については、慎重に検討します。

5 マイナンバー制は何年後にできるのか

町長答弁

平成27年10月から国民一人一人に番号が割り振られ、地方公共団体システム機構より本人に通知、平成28年1月から番号の利用が順次開始されます。

6 頑張る地方交付金を獲得するべき

町長答弁

当町では、25年度の国の補正予算に伴う公共事業の追加を実施していないため、交付対象となりません。

7 奥戸小学校の複式学級の実施状況は

町長答弁

今年4月より奥戸小

学校2学年と3学年が複式学級を実施しており、事前に研修等で不安解消に努め、保護者から疑問等の話は現在ありません。

8 ツルアラメを試食する日を条例化すべき

町長答弁

すでに商品化されており、今後も進展するものと思われま

9 大間崎キャンプ場に水銀灯を設置・池には柵・灯台の光は回転させよう

町長答弁

水銀灯は設置されており、池は漁協の土地でありバリケードが一部設置されています。灯台について海上保安部に確認したところ、太陽電池式でLED化し、災害時にも稼

10 奥戸川を整備すべき

町長答弁

8月22日の豪雨により、河口付近左岸の護岸下部が5〜6m崩壊し応急措置がされたところ

また、計画されている奥戸川の整備促進に努めます。

11 国土強靱化で奥戸バイパスを

町長答弁

県知事に対し重点要望事項を続けているところ

12 県知事賞「天妃ねぶた」を買い取り展示すべき

町長答弁

面等を譲り受け展示する考えです。

13 大間避難道路の進捗状況は

町長答弁

本年度は10月以降、空中物理探査(地質構造の調査測量)に着手し次年度以降、ルート

14 首都圏夜行バス(むつ市役所午後6時25分発)に接続する佐井発のバス運行ができないか

町長答弁

国際興業(株)が、むつ市と東京を結ぶ夜間高速バスを運行しており、佐井車庫午後3時41分発の、むつターミナル午後5時45分着により、時間的に乗車できると考えます。

新大間警察署建設

公共施設配置計画策定・建設特別委員会

(1)所在地

大間町大字大間字大間平地内(町有地)

(2)面積等

- ア 敷地 6,350.00㎡(現在の12.6倍)
- イ 庁舎 2,278.02㎡(現在の3.9倍)
鉄筋コンクリート造3階建
- ウ 車庫(収容台数8台)175.00㎡
- エ 倉庫棟 60.20㎡
- オ 駐車場
公用車用 24台(現在10台)
来庁者用 26台(現在0台)

(3)庁舎・倉庫棟・車庫棟新築

平成27年8月末 完成



大間風力発電建設

運転開始時の固定資産税は…

事業計画の概要

- 事業者名 (株)ジェイウインド大間
(電源開発(株)100%出資子会社)
- 発電所所在地 青森県下北郡大間町(大間牧場周辺)
- 発電所出力 19,500kW
(風車2,300kW×9基。
合計出力19,500kW以内に制御)
- 風車規模 ハブ高78m、羽根直径82m、
羽ね最高点高さ119m
- 系統関係 東北電力(株)大間支線に連係
- 発生電力の用途 東北電力(株)に売電
- 着工 平成26年10月(予定)
- 運転開始 平成28年3月(予定)

工事日程(予定)

- 平成26年10月～ 伐採、造成工事、送電線工事
- 平成27年4月～ 風車基礎工事
- 平成27年7月～ 風車輸送(基礎部品は4月)、
組立、据付工事
- 平成27年11月～ 受電・試運転
- 平成28年3月～ 運業運転開始



編集後記

8月、日本最大の火祭り青森ねぶたに稲荷神社に合祀される天妃様が「大間の天妃神千里眼…」として青森菱友会がねぶたの題材として取り上げ製作、出陣した。見事知事賞に輝き、豪華絢爛な姿を披露、勇壮に青森市内を練り歩いた。大間の名がマグロ以外でも世に知られたのである。天妃様は280年の昔、当時の長、伊藤五左衛門により大間に祀られた台湾・中国などに広く伝わる航海の守護神。地元でも海の守り神として広く信仰されている。(記)野崎

議会広報編集委員

- | | | |
|------|------|-----|
| 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 宮小野竹 | 千代谷 | 加藤 |
| 野林崎内 | | 正喜 |
| 昭和信 | | |
| 一美行弘 | 誠 | |